

平田延胤 ひらたのり 國學者。文政十一年九月十三日生れ、明治五年一月
二十四日歿（二八六一七二）。幼名延麿、通稱延太郎。初の祖父篤胤、父
鐵胤てつ胤の學び、屋代弘賢やしろひろかみの入門、また兵學を修めた。安政五年秋田藩番
方より獻上方の登用せられ、幕末國事を奔走。維新後神祇權大祐、宣
教判官兼侍講。